

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-111798

(43)Date of publication of application : 15.04.2003

(51)Int.Cl.

A61F 13/496

A61F 5/44

A61F 13/15

A61F 13/49

A61F 13/514

A61F 13/551

A61F 13/56

(21)Application number : 2001-308437

(71)Applicant : DAIO PAPER CORP

(22)Date of filing : 04.10.2001

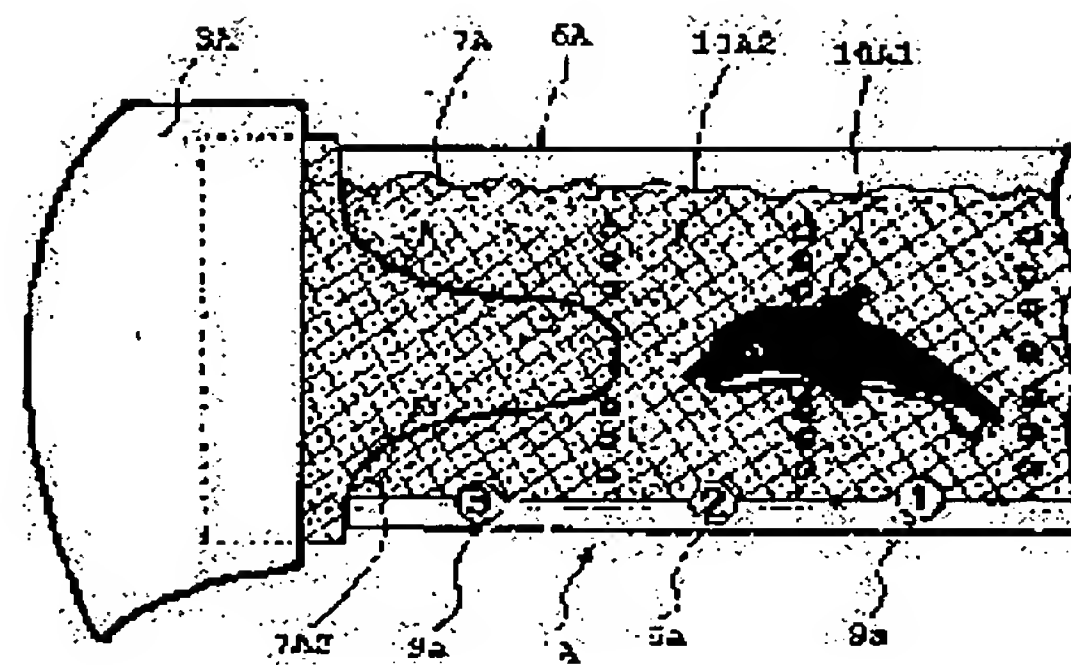
(72)Inventor : MURANAKA TOSHIO

## (54) THROW-AWAY PAPER DIAPER

## (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a throw-away paper diaper which does not hinder the designs applied on the outside surface of a back sheet due to fastening tapes and tapes for discarding disposed at the paper diaper, has no sense of discomfort in looks and permits intellectual education to an infant who is a wearing person.

**SOLUTION:** This throw-away paper diaper is constituted by applying the designs to the outside surface of the liquid impermeable back sheet covering a rear surface side of the paper diaper obtained by interposing an absorber between a liquid permeable top sheet covering a front surface side and the above back sheet and folding the sheet materials from the central part in a longitudinal direction to form a front body and a rear body and fastening the tape members to the outside surface. The designs correlating with the designs of the outside surface of the back sheet are applied to the outside surfaces of the tape members.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 04.10.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 13.04.2004

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection] 2004-09767

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection] 10.05.2004

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-111798

(P2003-111798A)

(43) 公開日 平成15年4月15日 (2003. 4. 15)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

識別記号

F I

テ-マ-ト (参考)

A 6 1 F 13/496

A 6 1 F 5/44

H 3 B 0 2 9

5/44

A 4 1 B 13/02

V 4 C 0 9 8

13/15

F

13/49

H

13/514

M

審査請求 有 請求項の数 9 O L (全 9 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-308437(P2001-308437)

(71) 出願人 390029148

大王製紙株式会社

愛媛県伊予三島市紙屋町2番60号

(22) 出願日 平成13年10月4日 (2001. 10. 4)

(72) 発明者 村中 俊夫

愛媛県伊予三島市寒川町4765番11 ダイオ

ーペーパーコンパニング株式会社内

(74) 代理人 100078776

弁理士 安形 雄三 (外2名)

Fターム(参考) 3B029 BC00 BD04 BD21

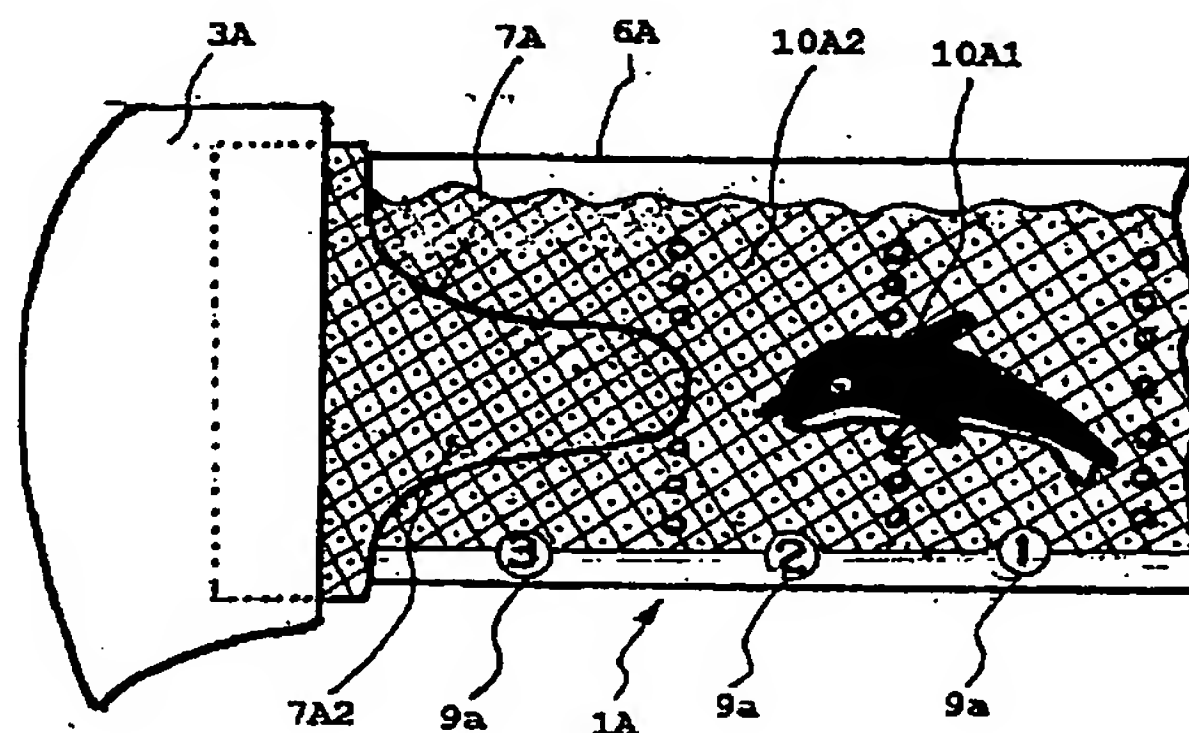
4C098 AA09 CC01 CE05 CE06

(54) 【発明の名称】 使い捨て紙おむつ

(57) 【要約】

【課題】 使い捨て紙おむつに設けられるファスニングテープや廃棄用テープによって、バックシートの外面に施されたデザインを阻害することがなく、見た目にも違和感がなく、着用者である幼児に対して知育ができる使い捨て紙おむつを提供すること。

【解決手段】 表面側を覆う透液性トップシートと、裏面側を覆う不透液性バックシートとの間に吸収体が介在され、前記シート材を長手方向中央部より折り畳んで前身頃と後身頃を形成して成る紙おむつの、前記バックシート外面にデザインが施され、かつ該外面にテープ部材が止着されるように構成された使い捨て紙おむつにおいて、前記テープ部材の外面に前記バックシートの外面のデザインと相関するデザインを施す。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】表面側を覆う透液性トップシートと、裏面側を覆う不透液性バックシートとの間に吸収体が介在され、前記シート材を長手方向中央部より折り畳んで前身頃と後身頃を形成して成る紙おむつの、前記バックシート外面にデザインが施され、かつ該外面にテープ部材が止着されるように構成された使い捨て紙おむつにおいて、前記テープ部材の外面に前記バックシートの外面のデザインと相関するデザインを施したことを特徴とする使い捨て紙おむつ。

【請求項 2】前記テープ部材は、一端が前記バックシートの後見頃背中側両側部に止着され、夫々左右方向に延設されたおむつ装着用のファスニングテープであり、前記相関するデザインは、該ファスニングテープの外面と、前記バックシートの前見頃腹部位置外面に付設され、該ファスニングテープの他端を止着するフロントシートの外面に施されていることを特徴とする請求項 1 に記載の使い捨て紙おむつ。

【請求項 3】前記相関するデザインは、前記ファスニングテープ、前記フロントシート、及び、前記バックシートの三者の外面に施されていることを特徴とする請求項 2 に記載の使い捨て紙おむつ。

【請求項 4】前記フロントシートに施されるデザインは、該フロントシートに付された前記ファスニングテープの止着位置表示用ラインに沿って施されていることを特徴とする請求項 2 又は請求項 3 に記載の使い捨て紙おむつ。

【請求項 5】前記テープ部材は、一端が前記デザインの施されているバックシートの後身頃又は前身頃に止着され、全体が長さ方向に折り畳まれて他端より引き出し可能に装着されたおむつ廃棄用テープであり、前記相関するデザインは、前記折り畳まれた廃棄用テープの少なくとも最外面に施されていることを特徴とする請求項 1 に記載の使い捨て紙おむつ。

【請求項 6】前記廃棄用テープの折り畳まれた外面には、前記最外面のデザインと相関するデザインが施されていることを特徴とする請求項 5 に記載の使い捨て紙おむつ。

【請求項 7】前記相関するデザインは同一の基調であることを特徴とする請求項 1 ないし請求項 6 のいずれかに記載の使い捨て紙おむつ。

【請求項 8】前記相関するデザインは関連する絵柄であることを特徴とする請求項 1 ないし請求項 6 のいずれかに記載の使い捨て紙おむつ。

【請求項 9】前記相関するデザインは順列のある連続性した文字であることを特徴とする請求項 1 ないし請求項 6 のいずれかに記載の使い捨て紙おむつ。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明はバックシートの外面

にデザインが施された使い捨ての紙おむつに関し、とくに幼児用として好適な使い捨ての紙おむつに関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来、このような使い捨ての紙おむつの基本構成は、表面側、すなわち肌と当接する面側を覆う透液性トップシートと、裏面側を覆う不透液性バックシートと、これらのシート間に介在される吸収体とを長手方向中央部より折り畳んで前身頃と後身頃を形成して成っており、その型式としてテープ式とパンツ式の二つが一般によく知られている。ここに、テープ式の紙おむつは、一端が前記バックシートの後見頃背中側両側部に止着され、夫々左右方向に延設されたおむつ装着用のファスニングテープの他端を前記バックシートの前見頃腹部位置外面に付設されたフロントシートに止着して着用するようにしたものであり、一方のパンツ式の紙おむつは、前記折り畳まれた前身頃と後身頃の両側縁を互いに接着閉鎖してパンツタイプにしたものである。

【0003】なお、これらの使い捨て紙おむつには、使用後の廃棄処理に備えた廃棄用テープが、後身頃（必要により前身頃）の中央部ないしその上方で一端が止着され、全体が長さ方向に折り畳まれて他端より引き出し可能に装着されている。この廃棄用テープは、使用済みの紙おむつを廃棄処理するに際し、この紙おむつを例えば股間部側からぐるぐる巻き上げて止着するように用いられるもので、後処理テープとも呼ばれている。

【0004】ところで、上述した従来の使い捨て紙おむつの中には、着用に際しての前後の区別、あるいはサイズ等を表示する目的で、着用時に外部から認識可能な種々の模様や文字等からなるデザインをバックシートにより構成される前身頃や後身頃に印刷したものがある。とくに幼児向けの使い捨て紙おむつでは、知育等を目的として、例えば動物や乗り物、あるいはキャラクター等の幼児が好み、あるいは関心を示す絵柄模様から成るデザインを施したものが知られている。

【0005】とくに近來、このようなデザインがバックシートのみならず、前身頃の腹部前部外面に付設されたフロントシートに施された使い捨て紙おむつが市場に提供されている。

【0006】図 9 から図 11 はその一例であるテープ式の使い捨て紙おむつを示すもので、本出願人の先の出願に係るものである。すなわち、図 9 はこのテープ式の使い捨て紙おむつ（以下「紙おむつ 1」という）の概要を示す斜視図、図 10 はこの紙おむつ 1 を展開した状態で示す平面図、図 11 はこの紙おむつ 1 の前見頃腹部位置外面に付設されたフロントシートの正面図である。

【0007】図 9 及び図 10 に示すように、この紙おむつ 1 は、表面側を覆う不織布等から成る透液性トップシート 2 と、裏面側を覆うポリエチレンシート等から成る不透液性バックシート 3 と、前記各シート間に介在された綿状パルプ等から成る吸収体 4 を有し、この吸収体 4



に隣接する脚周り部分と展開した状態の前後端側とに夫々ゴム紐等から成る弾性伸縮部材5が設けられ、そして図9に斜視図で示すように、バックシート3の前見頃腹部位置外面にはフロントシート6が左右方向に延びて付設されている。

【0008】他方、図10に示すように、背中側の両側部にはファスニングテープ7が、その一端を粘着剤等によりバックシート3の表面側側縁に止着され、左右外側へ延びるようにして設けられている。このファスニングテープ7の内面には係止用のフックシート8が設けられ、このフックシート8のフックがフロントシート6の外面のフック受と係脱することにより紙おむつ1が身体

の腰部に着脱可能となっている。

【0009】図11に示すように、フロントシート6の外面にはフックシート8の端部を係止する位置を示す左右一対の係止目印模様9が施されている。この係止目印模様9は左右方向に複数並設されており、この例では係止目印模様9が数字部9a及び破線部9b等から成っている。

【0010】ここに、各数字部9aはフロントシート6の中央側から順に付与された数が模様として施され、この例では各数字部9aが略等間隔に配置された「1」、「2」、「3」のアラビア数字の模様部9a1と、アラビア数字を囲む円状の外縁部9a2から成っている。破線部9bは、アラビア数字の模様部9a1の上部において円状の模様を上方に並設したものである。各目印模様9の間、すなわち各模様部9a1の間には幼児が好み、あるいは関心を示すような動物やおもちゃ、あるいはキャラクター等の絵柄10から成るデザインが知育等の目的で施されている。

【0011】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、以上のとおり構成されたこの紙おむつ1を幼児等に装着させ、ファスニングテープ7のフックシート8をフロントシート6の外面に係止して腰部に固定させると、図12に示すように、ファスニングテープ7の外面が無地（通常は白地）であるため、この外面によってフロントシート6の外面に施された上記デザイン（この例ではキャラクターの顔）が隠されてしまい、折角施したデザインの本来の目的が損なわれてしまうという欠点があった。また、このような異色のファスニングテープ7によりデザイン化されたフロントシート6が部分的に被覆されると、見る人にとって違和感があった。さらにまた、紙おむつ1の装着に際し、母親等の装着者がファスニングテープ7の端部、すなわちフックシート8をフロントシート6に係止する場合には、係止目印模様9を殆ど意識せず、装着者自身の感覚に頼って行うことが多いため、ファスニングテープ7がフロントシート6からずれ易く、場合によっては外れてしまうという欠点があった。

【0012】なお、このようにテープ部材によりデザ

ンが損なわれる欠点は、上記テープ式の使い捨て紙おむつにおけるファスニングテープに限らず、廃棄用テープについても同様である。図13はその一例であるパンツ式の使い捨て紙おむつ（以下「紙おむつ21」という）を後見頃側から見た斜視図で、図示するように、この紙おむつ21では、裏面側を覆う不透液性バックシート22によって形成された前見頃23及び後見頃24の外面に（この例では「兎」「小鳥」「象」等の種々の動物25aが円模様25bの内部に描かれて構成された）デザイン25が施され、後見頃24の略中央部には廃棄用テープ26がその一端をバックシート22の外面に止着され、全体が長さ方向に折り畳まれて接着され、他端より引き出し可能に装着されている。

【0013】しかしながら、このように廃棄用テープ26がバックシート22の後見頃24外面に施されたデザインの絵柄部分（この例では「ペンギン鳥」の顔部分）に位置して止着されているために、この紙おむつ21では前記同様にデザイン本来の目的が達成されないという欠点があった。また、たとえデザイン化された絵柄の上に止着されていないとしても、この廃棄用テープ26の最外面26aは、前記バックシート22の外面に施されたデザインとは全く関連性のない無地であったり着色されたものであることから、やはり違和感があり、このため、（この廃棄用テープ26が前見頃23に設けられている場合にはなおさら）着用した幼児が無意識のうちにこの廃棄用テープ26の先端部を引っ張ってしまう懸念があった。

【0014】本発明は上述したような事情によりなされたものであり、その目的とするところは、使い捨て紙おむつに設けられるファスニングテープや廃棄用テープによって、バックシートの外面に施されたデザインを阻害することがなく、見た目にも違和感がなく、着用者である幼児に対して知育ができる使い捨て紙おむつを提供することにある。

【0015】

【課題を解決するための手段】本発明の上記目的は、表面側を覆う透液性トップシートと、裏面側を覆う不透液性バックシートとの間に吸収体が介在され、前記シート材を長手方向中央部より折り畳んで前身頃と後身頃を形成して成る紙おむつの、前記バックシート外面にデザインが施され、かつ該外面にテープ部材が止着されるように構成された使い捨て紙おむつにおいて、前記テープ部材の止着外面に前記バックシート外面のデザインと相関するデザインを施したことを特徴とする、請求項1に係る使い捨て紙おむつによって達成される。

【0016】また、本発明の上記目的は、前記テープ部材は、一端が前記バックシートの後見頃背中側両側部に止着され、夫々左右方向に延設されたおむつ装着用のファスニングテープであり、前記相関するデザインは、該ファスニングテープの外面と、前記バックシートの前見

頃腹部位位置外面に付設され、該ファスニングテープの他端を止着するフロントシートの外面に施されていることを特徴とする、請求項 2 に係る使い捨て紙おむつによってより効果的に達成される。

【0017】また、本発明の上記目的は、前記相関するデザインは、前記ファスニングテープ、前記フロントシート、及び前記バックシートの三者の外面に施されていることを特徴とする、請求項 3 に係る使い捨て紙おむつを使い捨て紙おむつによってより効果的に達成される。

【0018】また、本発明の上記目的は、前記テープ部材は、一端が前記デザインの施されているバックシートの後身頃又は前身頃に止着され、全体が長さ方向に折り畳まれて他端より引き出し可能に装着されたおむつ廃棄用テープであり、前記相関するデザインは、前記折り畳まれた廃棄用テープの少なくとも最外面に施されていることを特徴とする、請求項 4 に係る使い捨て紙おむつによってより効果的に達成される。

【0019】また、本発明の上記目的は、前記テープ部材は、一端が前記デザインの施されているバックシートの後身頃又は前身頃に止着され、全体が長さ方向に折り畳まれて他端より引き出し可能に装着されたおむつ廃棄用テープであり、前記相関するデザインは、前記折り畳まれた廃棄用テープの少なくとも最外面に施されていることを特徴とする、請求項 5 に係る使い捨て紙おむつによってより効果的に達成される。

【0020】また、本発明の上記目的は、前記廃棄用テープの折り畳まれた外面には、前記最外面のデザインと相関するデザインが施されていることを特徴とする、請求項 6 に係る使い捨て紙おむつによってより効果的に達成される。

【0021】さらにまた、本発明の上記目的は、前記相関するデザインは、同一の基調、関連する絵柄、又は順列のある連続性した文字であることを特徴とする、請求項 7 ないし請求項 9 に係る使い捨て紙おむつによってより効果的に達成される。

【0022】以下、上記各請求項に係る本発明の詳細を、実施例を示す添付図面に基づき説明する。

【0023】

【発明の実施の形態】図 1 は本発明の第 1 の実施形態に係るテープ式の使い捨て紙おむつ（以下「紙おむつ 1 A」という）の要部を示す正面図で、フロントシート 6 A にファスニングテープ 7 A が止着された状態を、説明の都合上、左右対称の左半分について示したものである。なお、図 1 から図 8 に示す本発明の実施形態に係る図においては、前述した従来の使い捨て紙おむつ 1 又は 2 1 と対応する構成要素には同一の符号（アラビア数字）が頭に付されている。

【0024】図示するように、本紙おむつ 1 A のフロントシート 6 A の外面には、「いるか」（絵柄）10 A 1 が青緑色に着色された「海中」（下地模様）10 A 2 で

泳いでいる様子を示すデザインが印刷等により施されている。これに対し、ファスニングテープ 7 A の外面（図示しないフックシートの付設面と反対側の面）にも、前記フロントシート 6 A の外面に施された下地模様と同一ないし近似した基調のデザイン、すなわち青緑色を中心とした下地模様 7 A 2 がデザインされている。

【0025】このように、本紙おむつ 1 A は、フロントシート 6 A の外面とファスニングテープ 7 A の外面とが「海中」を表す青緑色という互いに関連性のある基調をもって作られているので、本紙おむつ 1 A によれば、従来のような違和感が全くなく、フロントシート 6 A に施されたデザインの本来の目的を十分達成することができる。

【0026】図 2 は本発明の第 2 の実施形態に係るテープ式の使い捨て紙おむつ（以下「紙おむつ 1 B」という）の要部を示す正面図で、前記実施形態と同様に、フロントシート 6 B にファスニングテープ 7 B が止着された状態を、正面から見て左半分を示したものである。

【0027】図示するように、本紙おむつ 1 B は、フロントシート 6 B の外面に「ライオン」（絵柄）10 B 1 が緑色の「ジャングル」（下地模様）10 B 2 で座っている様子がデザインされ、一方のファスニングテープ 7 B の外面には、「トラ」（絵柄）7 B 1 が緑色の「ジャングル」（下地模様）7 B 2 内を歩いている様子がデザインされているものである。

【0028】このように、本紙おむつ 1 B は、フロントシート 6 B の外面の絵柄とファスニングテープ 7 B の外面の絵柄とが同じ「ジャングル」に住む動物という互いに関連性のあるデザインをもって作られているので、本紙おむつ 1 B によれば、前記同様に違和感が全くなく、また絵柄同士の組み合わせを母と子とで楽しみながらおむつ交換ができ、さらにまた知育をすることができる。なお、フロントシート 6 B の外面には「ライオン」のほか、例えば「象」や「キリン」等の関連性のある複数の動物の絵柄を配置するようにするとより効果的である。

【0029】図 3 は本発明の第 3 の実施形態に係るテープ式の使い捨て紙おむつ（以下「紙おむつ 1 C」という）の要部を示す正面図で、前記実施形態と同様に、フロントシート 6 C にファスニングテープ 7 C が止着された状態を、正面から見て左半分を示したものである。

【0030】図示するように、本紙おむつ 1 C では、フロントシート 6 C の外面に付された数字部 9 a の上部方向に沿ったライン、すなわちファスニングテープ 7 C の止着位置表示用ラインの上に電車の「線路」（係止目印模様としての絵柄）9 C 1 がデザインされており、一方のファスニングテープ 7 C の外面には前記線路 9 C 1 の上を走る「電車」（絵柄）7 C 1 がデザインされている。

【0031】このように、本紙おむつ 1 C は、フロントシート 6 C の外面の絵柄「線路」がファスニングテープ



7Cの止着位置表示用のラインに沿って施され、ファスニングテープ7Cの外面の絵柄「電車」を前記絵柄「線路」に合わせて止着するように作られているので、本紙おむつ1Cによれば、装着者は従来のように感覚に依存せず、フロントシート6Cに付された所定の止着位置表示用ライン（この例では数字部9aが「3」のライン）を目標として止着することができる。これにより、従来のようにファスニングテープ7Cの止着端部がフロントシート6Cからずれたり、あるいは外れたりすることがなく、本紙おむつ1Cを幼児の腰部にしっかり固定させることができる。また、前記同様に絵合わせを楽しみながら知育をすることができる。

【0032】図4は本発明の第4の実施形態に係るテープ式の使い捨て紙おむつ（以下「紙おむつ1D」という）の要部を示す正面図で、前記実施形態と同様に、フロントシート6Dにファスニングテープ7Dが止着された状態を、正面から見て左半分を示したものである。

【0033】図示するように、本紙おむつ1Dは、前記紙おむつ1Cと同様に止着位置表示用ライン上にデザインが施されているが、デザインが絵柄ではなく文字である点で相違している。すなわち本紙おむつ1Dでは、フロントシート6Dの外面に付された数字部9aの下部方向に沿ったライン上にアルファベットの「A」、

「B」、「C」（文字）9D1がデザインされており、一方のファスニングテープ7Dの外面には前記アルファベットの中間の文字である「B」（文字）7D1がデザインされている。なお、デザイン化する文字としてはアルファベットに限らず、例えば「あ」、「い」、「う」等の50音文字、あるいは「1」、「2」、「3」等の算用数字などの、順列のある連続した文字であれば適用が可能である。また、フロントシート6Dの外面にデザインする文字のうち中間に位置する文字（この例では「B」の文字）部分をブランクにしておき、ファスニングテープ7Dの外面にデザインした文字（この例では「B」の文字）を前記ブランク部分に当てはめるようにしてもよい。

【0034】本紙おむつ1Dはこのように作られているので、前記第3の実施形態の場合と同様な効果が得られるほか、パズルあるいはクイズ的な要素を多分に含んでいるので幼児の知育にはとくに好適である。

【0035】以上の実施形態は、いずれも、使い捨て紙おむつのフロントシートとファスニングテープに施されるデザインが互いに関連する場合であるが、本発明におけるデザインは、このフロントシートとファスニングテープに施されるデザインと関連するデザインをバックシートに施してもよい。

【0036】図5はその一例の、本発明の第5の実施形態に係るテープ式の使い捨て紙おむつ（以下「紙おむつ1E」という）の斜視図で、使用状態に組み立てた紙おむつ1Eを前身頃側から見たものである。図示するよう

に、本紙おむつ1Eのフロントシート6Eの外面には、海中で泳ぐ「遊魚」（絵柄）10E1がデザインされ、また、ファスニングテープ7Eの外面にも同様な「遊魚」（絵柄）10E1がデザインされている。さらに前身頃及び後身頃を形成するバックシート3Eの外面には、前記「遊魚」（絵柄）10E1と共に、海底に生える「海草」（絵柄）10E2がデザインされている。

【0037】このように、本紙おむつ1Eは、フロントシート6E、ファスニングテープ7E、バックシート3Eの三者の外面に共通の「遊魚」（絵柄）10E1が印刷され、おむつ全体に相關するデザインが施されているので、全体的にバランスがとれ、また、見た目に楽しい使い捨ての紙おむつということができる。

【0038】以上、本発明の内容をフロントシートとファスニングテープを有するテープ式の使い捨て紙おむつの実施例に基づき説明したが、本発明はテープ部材がファスニングテープである場合に限られるものではなく、これが廃棄用テープを有する使い捨て紙おむつであっても適用可能である。

【0039】図6は本発明の第6の実施形態に係るパンツ式の使い捨て紙おむつ（以下「紙おむつ21A」という）を後見頃側から見た斜視図である。図示するように、本紙おむつ21Aでは、裏面側を覆う不透液性バックシート22Aによって形成された前見頃23A及び後見頃24Aの外面に、金色に着色され、点在して配置された「星」（絵柄）25A1と、これらの「星」（絵柄）25A1間に配置された白抜きの「星」（絵柄）25A2とから成るデザインが施されている。そして、この後見頃24Aの略中央部に一端が止着され、全体が長さ方向に折り畳まれて接着され、他端より引き出し可能に装着された廃棄用テープ26Aの最外面には、前記金色に着色され、点在して配置された「星」（絵柄）25A1及び白抜きの「星」（絵柄）25A2と夫々同一の「星」（絵柄）26A1及び「星」（絵柄）26A2とから成るデザインが施されている。

【0040】本紙おむつ21Aは、このようにバックシート22Aの外面のデザインと廃棄用テープ26Aの最外面のデザインとがピッタリ一致して作られているので、本紙おむつ21Aによれば何ら違和感がなく、よって着用した幼児が無意識のうちに廃棄用テープ26Aの先端を引っ張ってしまうこともなく、また廃棄用テープ26Aによってバックシート22A外面のデザインが損なわれることがない。

【0041】なお、この廃棄用テープ26Aに施されるデザインは最外面に限らず、折り畳まれている外面にも最外面に施されたデザインと相關するデザインを施すようにしてもよい。

【0042】図7（a）はその一例の、本発明の第7の実施形態に係るパンツ式の使い捨て紙おむつ（以下「紙おむつ21B」という）を後見頃側から見た斜視図であ

る。図示するように、本紙おむつ 21 B では、裏面側を覆う不透液性バックシート 22 B によって形成された前見頃 23 B 及び後見頃 24 B の外面に「象」(絵柄) 25 B 1 がデザインされている。この「象」(絵柄) 25 B 1 の鼻位置部分には廃棄用テープ 26 B がその一端を止着され、全体が長さ方向に三つに折り畳まれて接着され、他端より引き出し可能に装着されている。図 7

(b) に示すように、廃棄用テープ 26 B の最外面、すなわち三つ折りの第 1 面には「象の鼻」(模様) 26 B 1 が、第 2 面には象の鳴き声の「パオーン」(文字) 26 B 2 が、そして第 3 面には「象の口」(絵柄) 26 B 3 がデザインされている。

【0043】本紙おむつ 21 B は、このようにバックシート 22 B の後身頃 24 B にデザインされた「象」(絵柄) 25 B 1 に関連し、廃棄用テープ 26 B の外面にその「象の鼻」(模様) 26 B 1、象の鳴き声の「パオーン」(文字) 26 B 2、「象の口」(絵柄) 26 B 3 が一連の流れをもってデザインされている。従って、本紙おむつ 21 B によれば、本紙おむつの廃棄に際し前記廃棄用テープ 26 B を最外面、すなわち象の鼻部分を引き出すと、この模様、文字、絵柄から成る一連のデザインが現れるので、知育を兼ねた楽しいおむつ代えができる。

【0044】また、後身頃に設ける廃棄用テープのデザインを前身頃のデザインと関連させて設けることも一策である。図 8 はその一例の、本発明の第 8 の実施形態に係るパンツ式の使い捨て紙おむつ(以下「紙おむつ 21 C」という)を示すもので、(a) は前見頃側から見た斜視図、(b) は後身頃側から見た斜視図である。本紙おむつ 21 C では、(a) に示すように、前身頃 23 C の略中央部には「前向きの馬」(絵柄) 26 C 1 が、また (b) に示すように、後身頃 24 C の略中央部には「後向きの馬」(絵柄) 26 C 2 が夫々デザインされ、この「後向きの馬」(絵柄) 26 C 2 の尾の位置には廃棄用テープ 26 C が止着されている。すなわち、本紙おむつ 21 C における廃棄用テープ 26 C は「馬の尾」として採用されているもので、極めて道理にかなったデザインが施され、幼児に興味を誘う紙おむつといえることができる。

【0045】

【発明の効果】以上に詳述したように、本発明に係る使い捨て紙おむつは、表面側を覆う透液性トップシートと、裏面側を覆う不透液性バックシートとの間に吸収体が介在され、前記シート材を長手方向中央部より折り畳んで前身頃と後身頃を形成して成る紙おむつの、フロントシートを含む少なくとも前記バックシートの外面にデザインが施され、かつ該外面にファスニング用あるいは廃棄用のテープ部材が止着されるように構成された使い捨て紙おむつにおいて、前記テープ部材の止着外面に前記バックシート外面のデザインと関連するデザインが施された使い捨て紙おむつであるので、前記テープ部材に

よる違和感がなく、またこのテープ部材によって前記デザインが阻害されないので、デザインを施す本来の目的が達成される。

【0046】とくに前記テープ部材が、その一端を前記バックシートの後見頃背中側両側部に止着され、夫々左右方向に延設されたおむつ装着用のファスニングテープであり、前記前記デザインが、前記バックシートの前見頃腹部位置外面に付設され、前記ファスニングテープの他端を止着するフロントシートの外面に施された使い捨て紙おむつである場合には、上述した効果は一層顕著となり、また前記デザインに幼児が好み、あるいは関心を示す種々の基調や絵柄、あるいは文字等で構成されているので、装着者と着用者(母と子)とが楽しみながら本紙おむつの装着ができ、両者の良好なコミュニケーションが図れると共に知育ができる。

【0047】また、前記フロントシートに施されるデザインが該フロントシートに付されたファスニングテープの止着位置表示用ラインに沿って施された使い捨て紙おむつである場合には、装着位置が明確になるので、装着者はおむつ装着作業を容易かつ確実に行うことができる。

【0048】さらにまた、前記デザインを廃棄用テープの外面に施した使い捨て紙おむつの場合には、幼児がこの廃棄用テープを装着中に無意識で引っ張ってしまうことを防止することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の第 1 実施形態に係るテープ式使い捨て紙おむつの要部左半分の正面図である。

【図 2】本発明の第 2 実施形態に係るテープ式使い捨て紙おむつの要部左半分の正面図である。

【図 3】本発明の第 3 実施形態に係るテープ式使い捨て紙おむつの要部左半分の正面図である。

【図 4】本発明の第 4 実施形態に係るテープ式使い捨て紙おむつの要部左半分の正面図である。

【図 5】本発明の第 5 実施形態に係るテープ式使い捨て紙おむつを前身頃側から見た斜視図である。

【図 6】本発明の第 6 実施形態に係るパンツ式使い捨て紙おむつを後身頃側から見た斜視図である。

【図 7】本発明の第 7 実施形態に係るパンツ式使い捨て紙おむつの斜視図で、(a) は後身頃側から見た図、(b) は廃棄用テープの展開図である。

【図 8】本発明の第 8 実施形態に係るパンツ式使い捨て紙おむつの斜視図で、(a) は前身頃側から見た図、(b) は後身頃側から見た図である。

【図 9】従来のテープ式使い捨て紙おむつの概要を示す斜視図である。

【図 10】従来のテープ式使い捨て紙おむつを展開した状態で示す平面図である。

【図 11】従来のテープ式使い捨て紙おむつの前身頃に付設されたフロントシートの正面図である。

11

【図 12】従来のテープ式使い捨て紙おむつの前身頃に付設されたフロントシートにファスニングテープが止着された状態を示す正面図である。

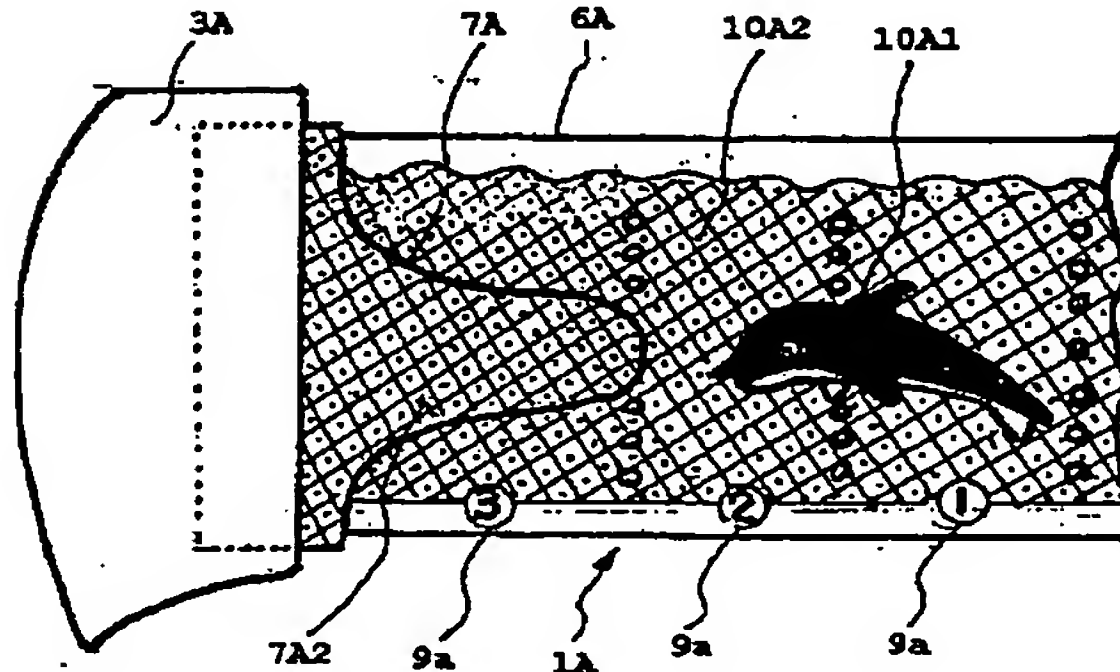
【図 13】従来のパンツ式使い捨て紙おむつを後身頃から見た斜視図である。

## 【符号の説明】

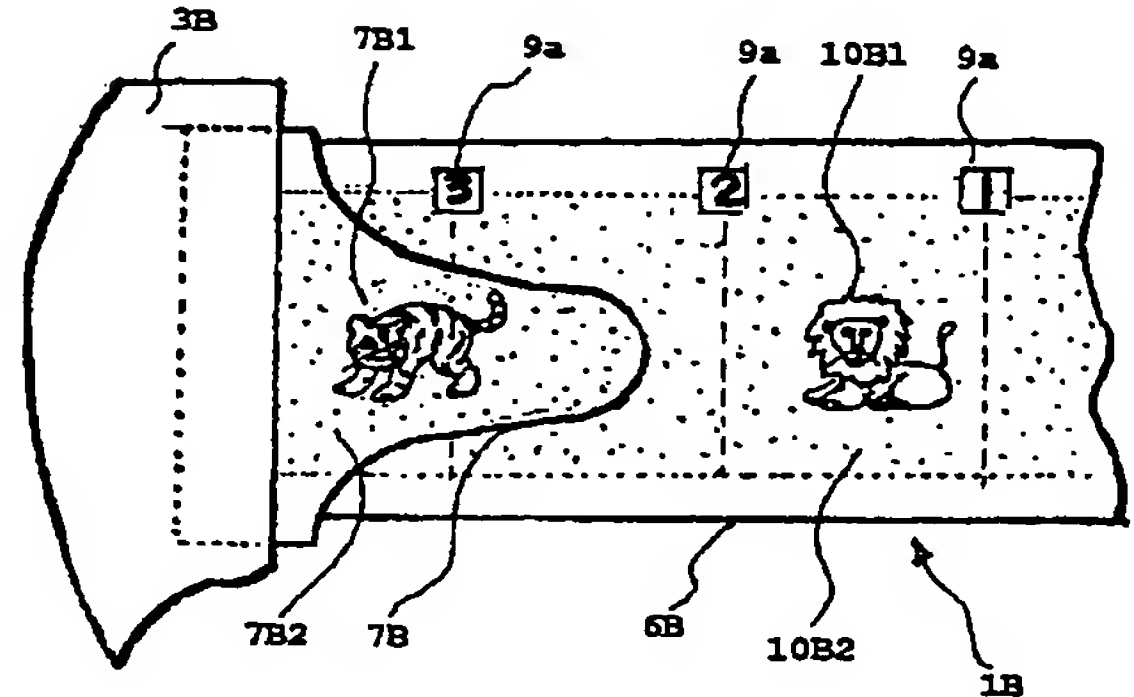
- 1 (従来の) テープ式使い捨て紙おむつ  
 1 A (本発明に係る) テープ式使い捨て紙おむつ  
 1 B (本発明に係る) テープ式使い捨て紙おむつ  
 1 C (本発明に係る) テープ式使い捨て紙おむつ  
 1 D (本発明に係る) テープ式使い捨て紙おむつ  
 1 E (本発明に係る) テープ式使い捨て紙おむつ  
 2 トップシート  
 3 バックシート  
 4 吸収体  
 5 弾性伸縮部材  
 6 フロントシート  
 6 A (本発明に係る) フロントシート  
 6 B (本発明に係る) フロントシート  
 6 C (本発明に係る) フロントシート  
 6 D (本発明に係る) フロントシート  
 6 E (本発明に係る) フロントシート

- 7 ファスニングテープ  
 7 A (本発明に係る) ファスニングテープ  
 7 B (本発明に係る) ファスニングテープ  
 7 C (本発明に係る) ファスニングテープ  
 7 D (本発明に係る) ファスニングテープ  
 7 E (本発明に係る) ファスニングテープ  
 8 フックシート  
 9 係止目印模様  
 9 a 数字部  
 9 b 破線部  
 10 絵柄  
 21 (従来の) パンツ式使い捨て紙おむつ  
 21 A (本発明に係る) パンツ式使い捨て紙おむつ  
 21 B (本発明に係る) パンツ式使い捨て紙おむつ  
 21 C (本発明に係る) パンツ式使い捨て紙おむつ  
 22 バックシート  
 23 前身頃  
 24 後身頃  
 25 デザイン  
 20 26 廃棄用テープ  
 26 A (本発明に係る) 廃棄用テープ  
 26 B (本発明に係る) 廃棄用テープ

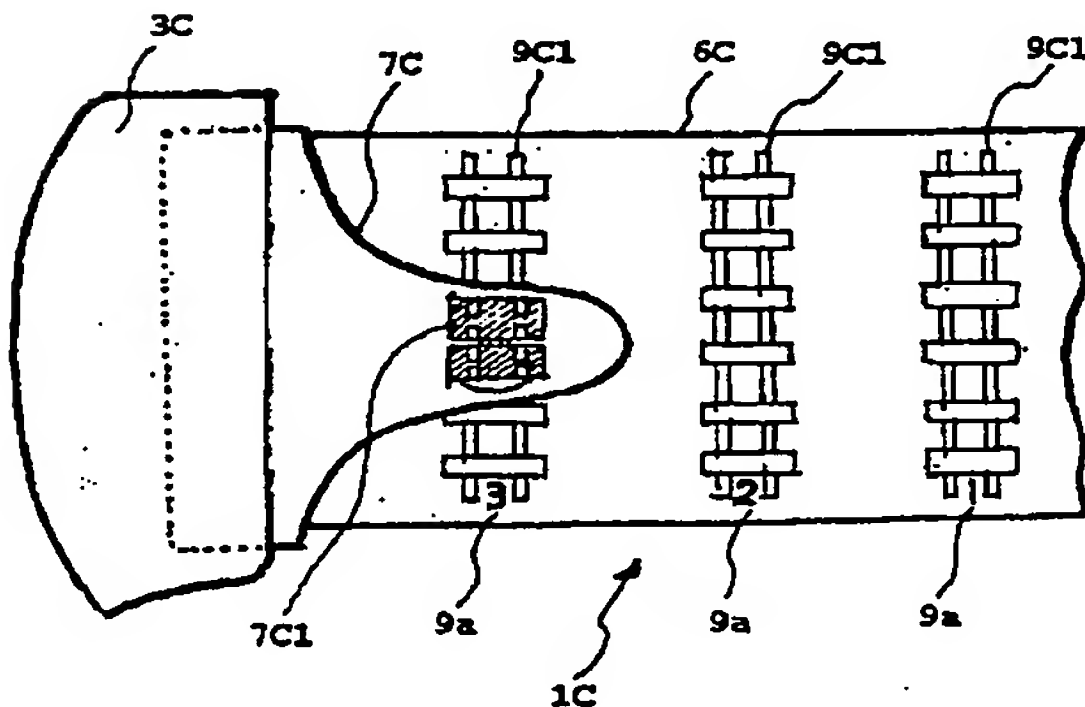
【図 1】



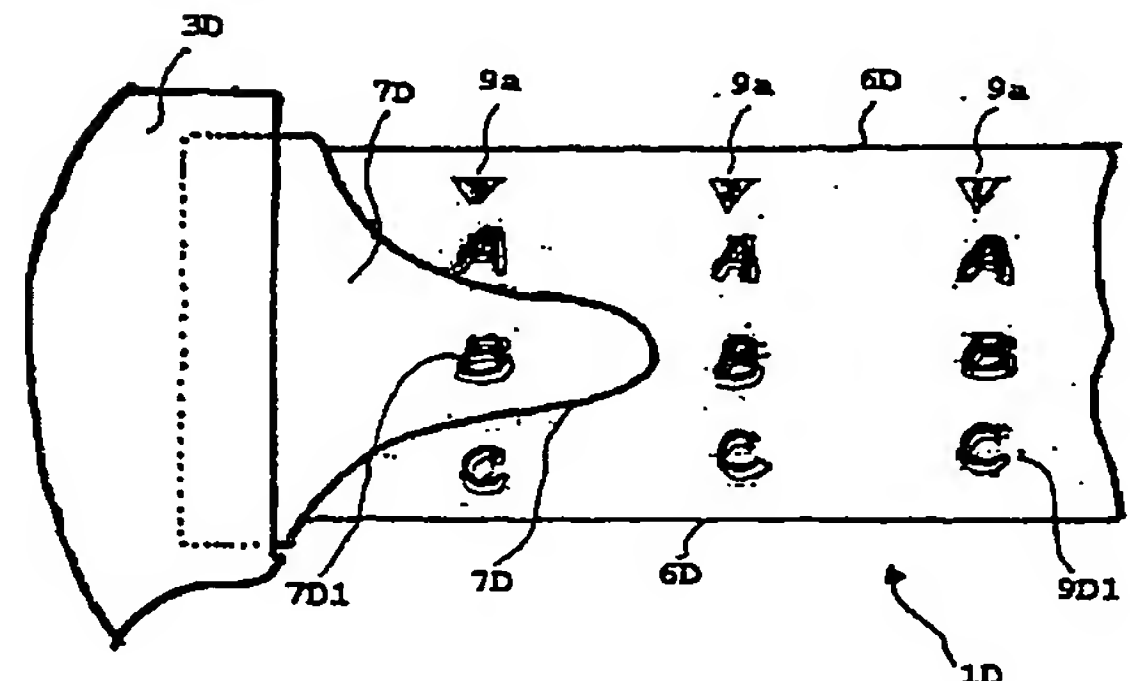
【図 2】



【図 3】

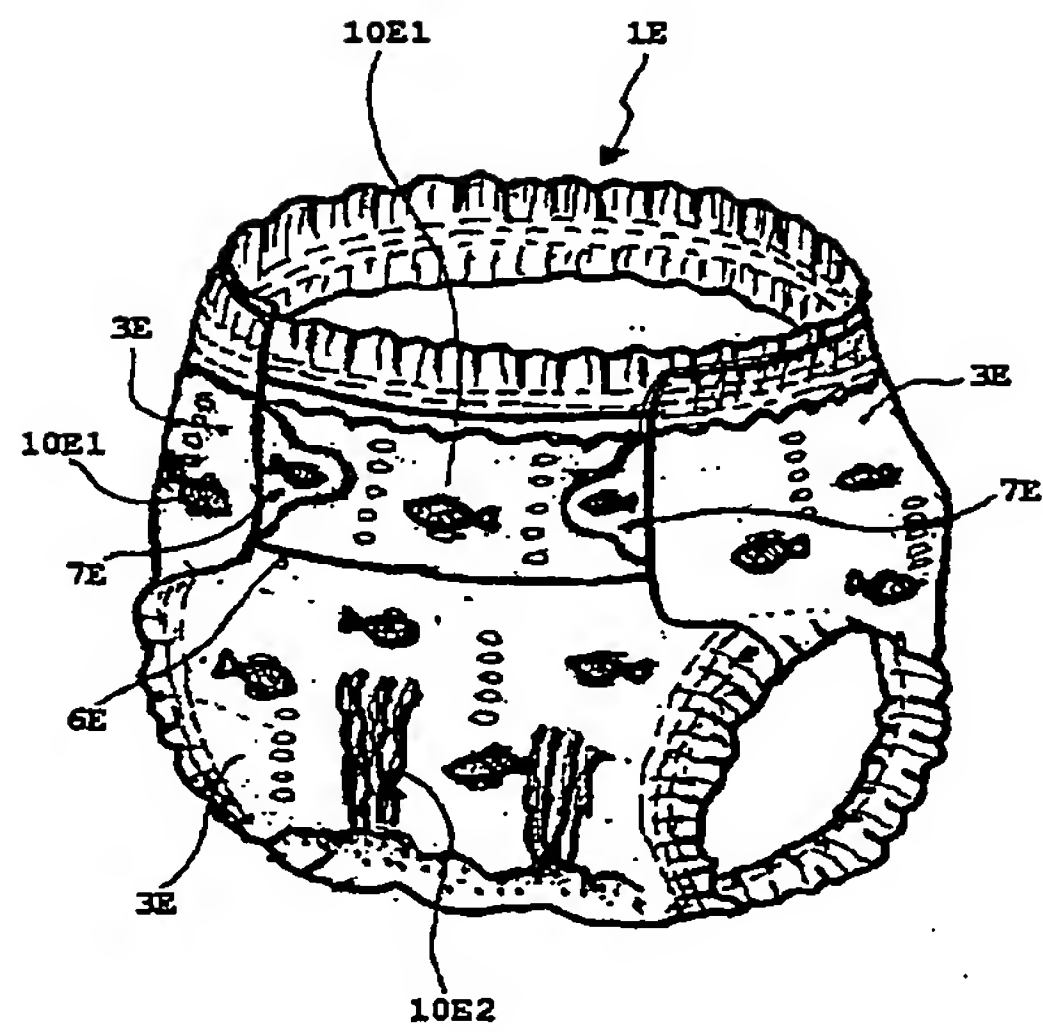


【図 4】

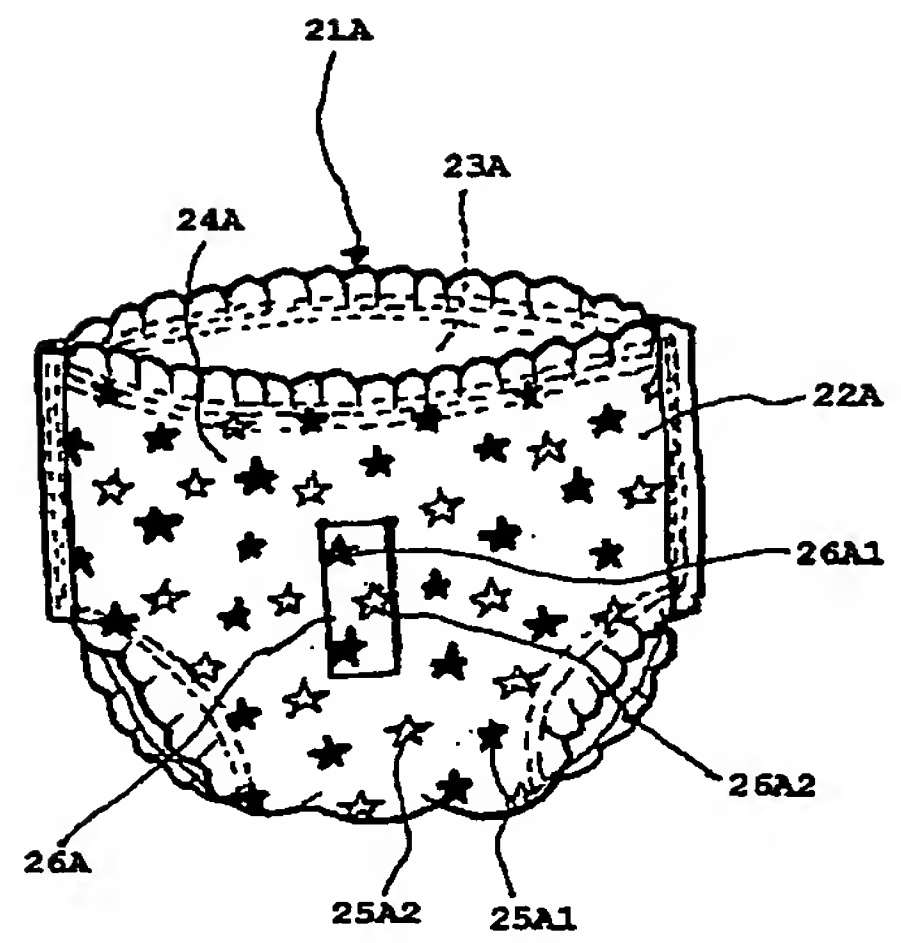




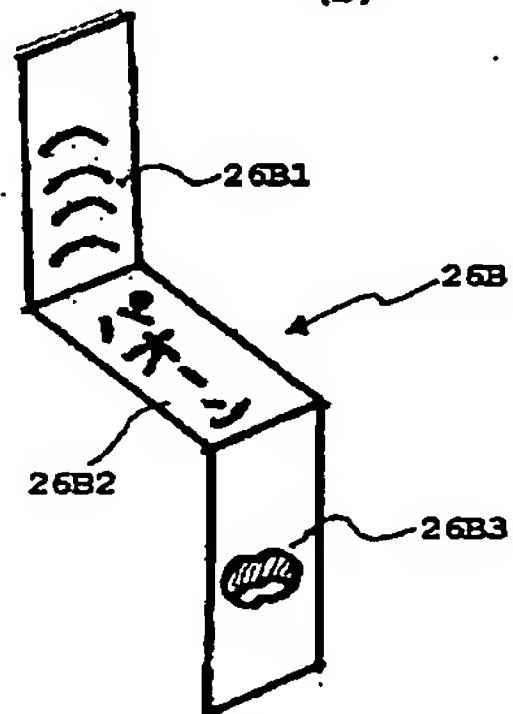
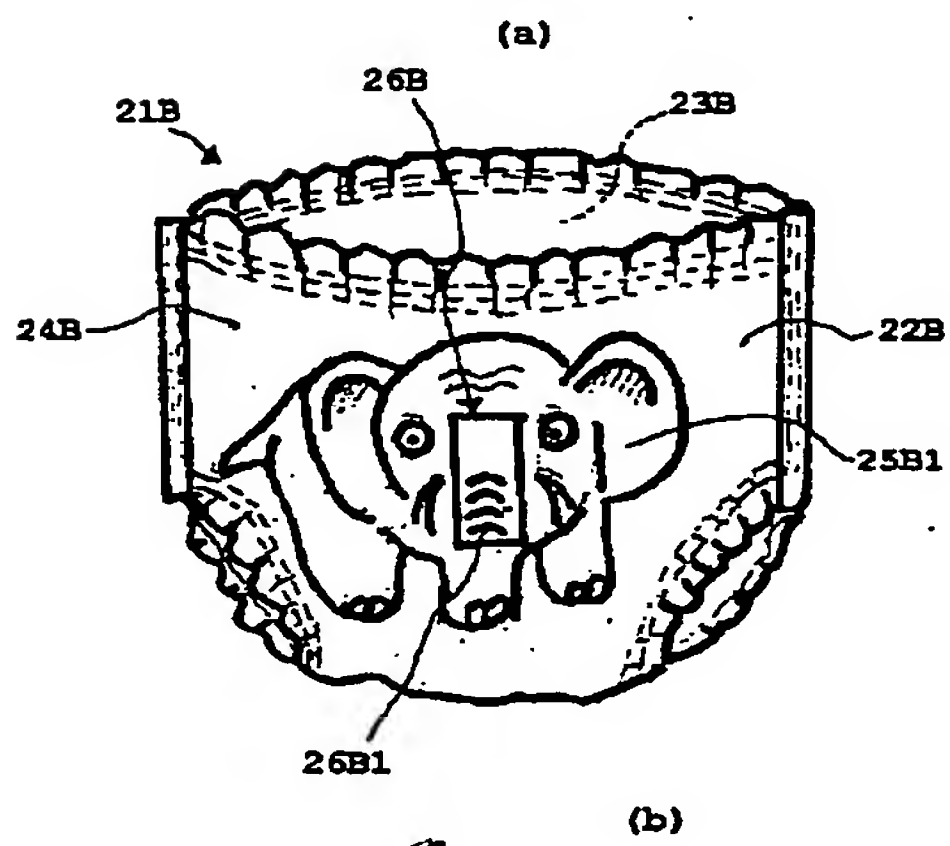
【図 5】



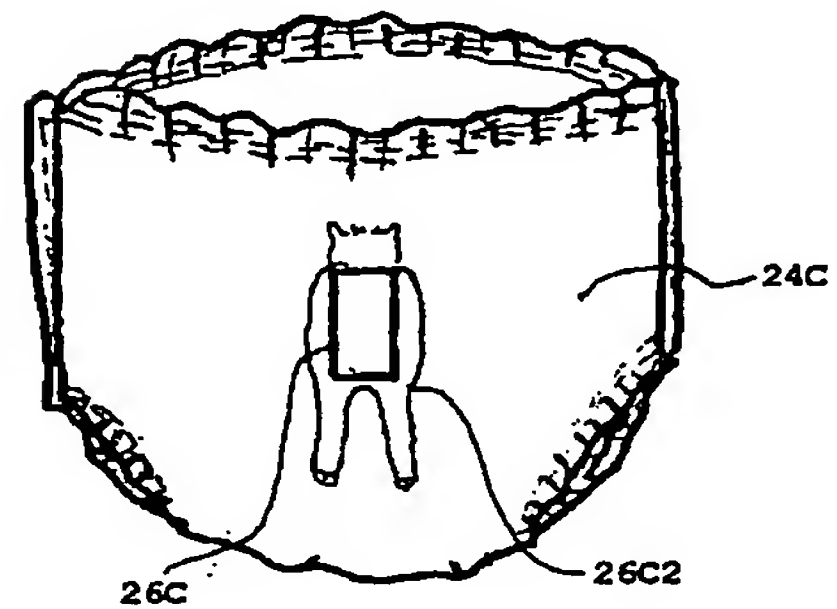
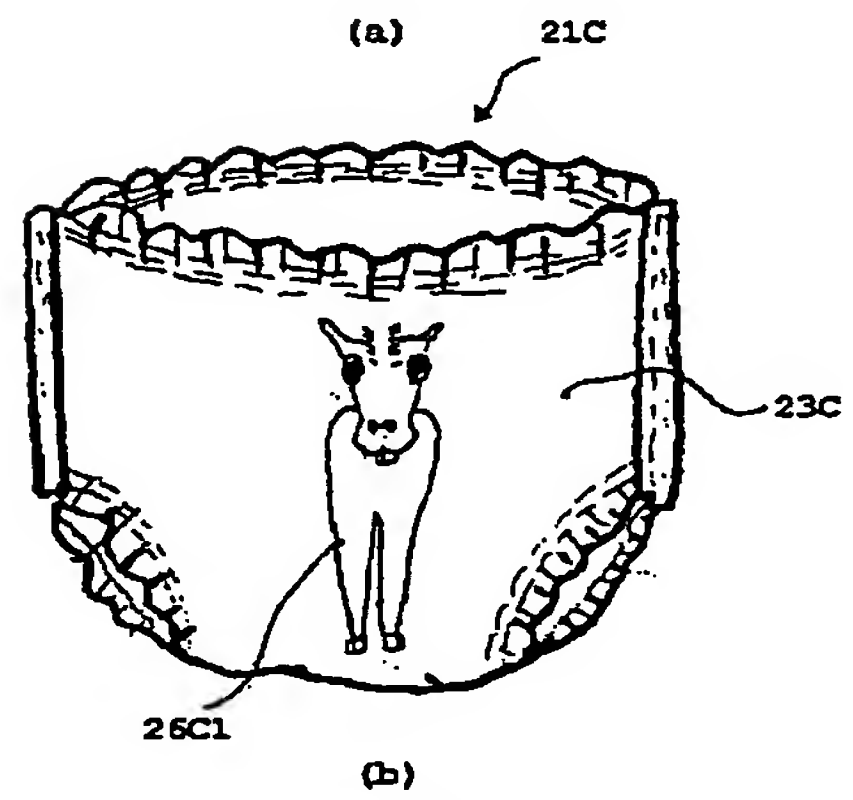
【図 6】



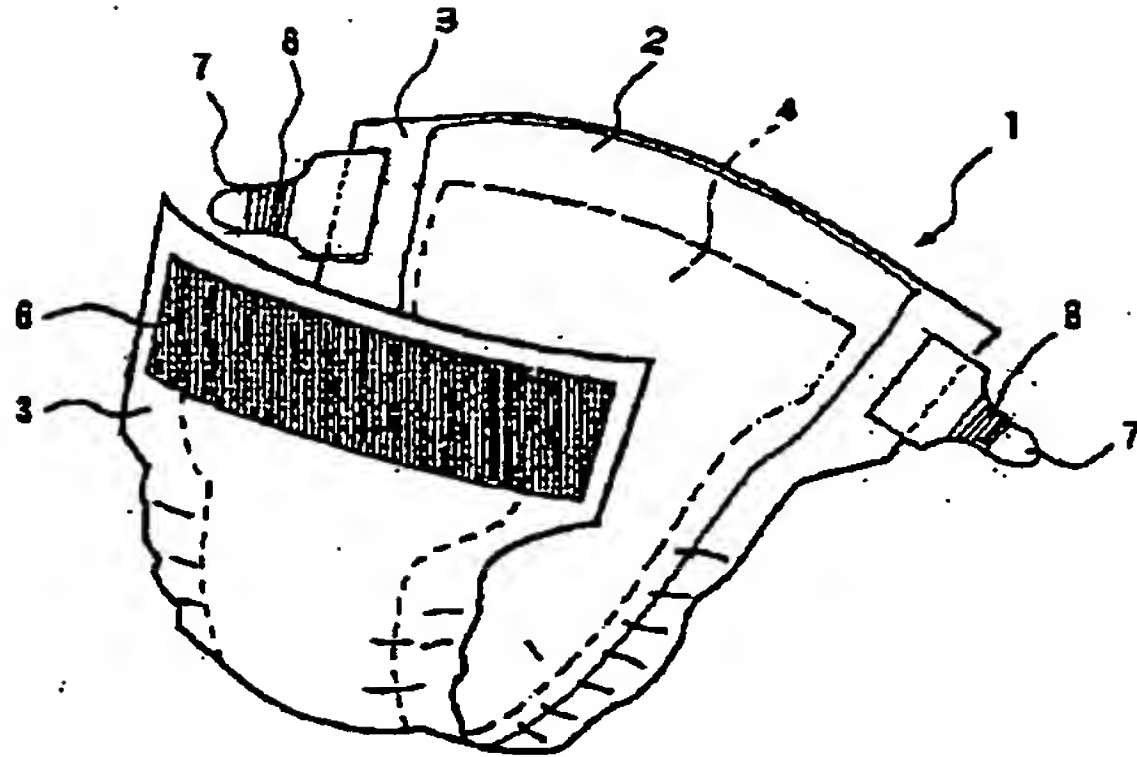
【図 7】



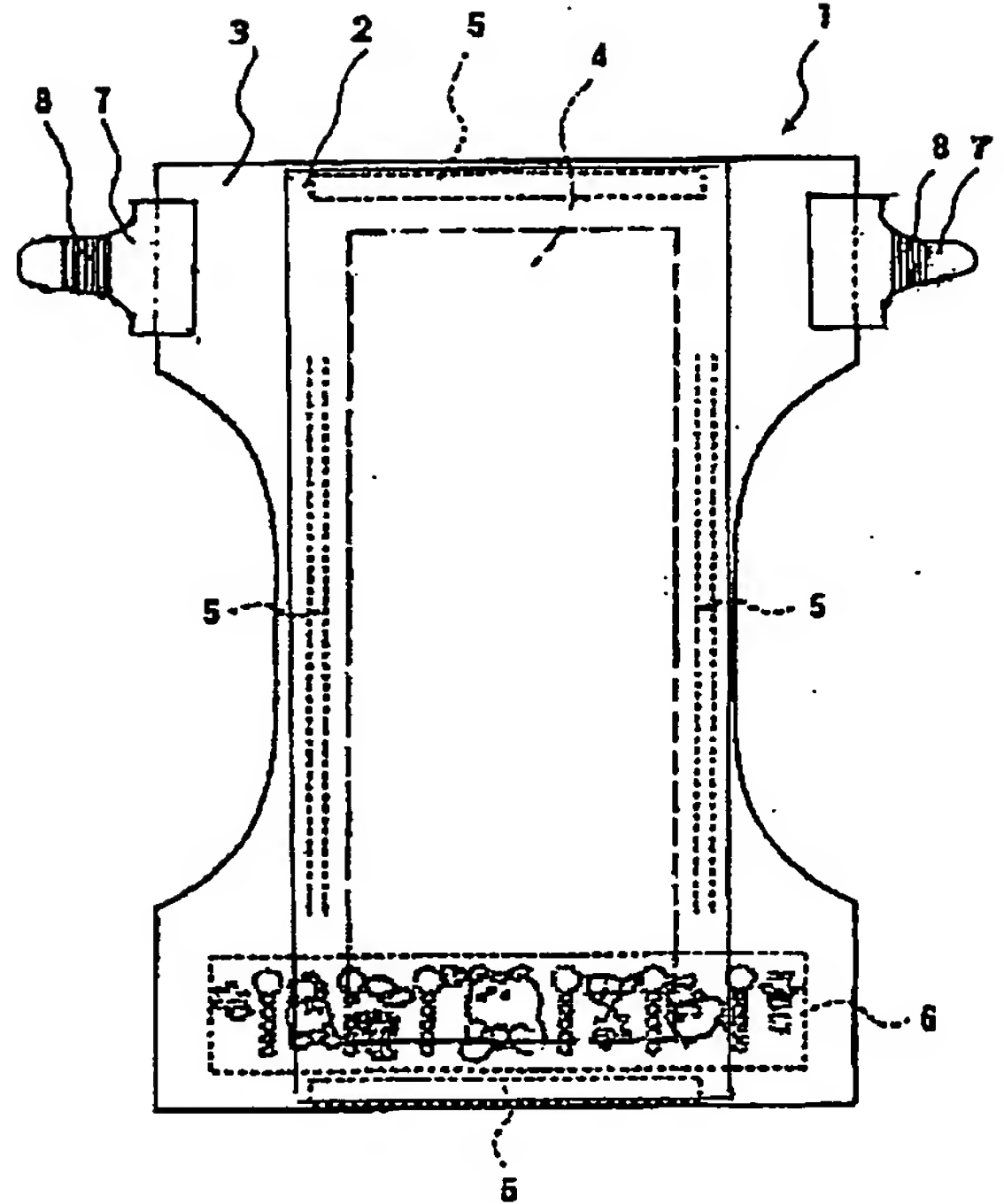
【図 8】



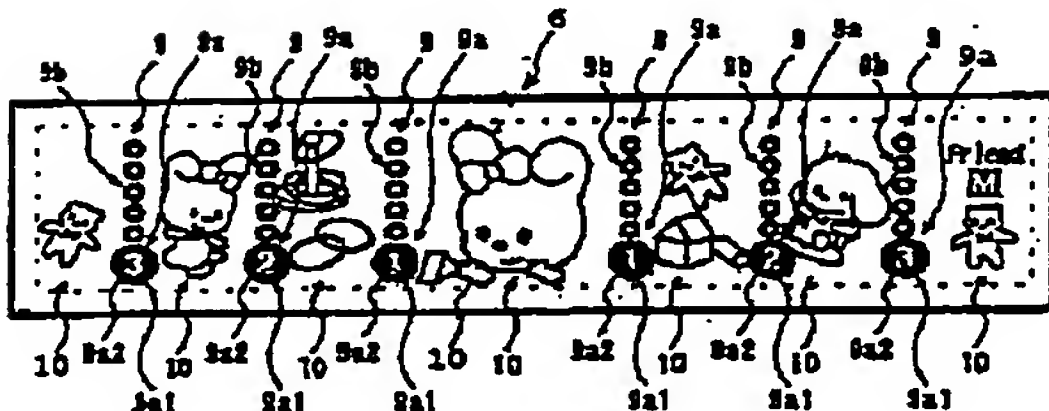
【図9】



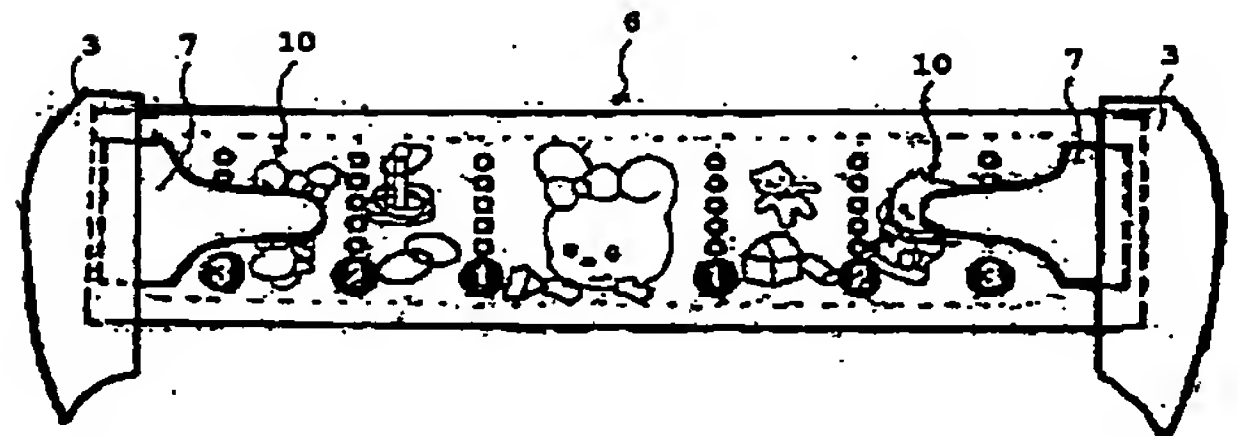
【図10】



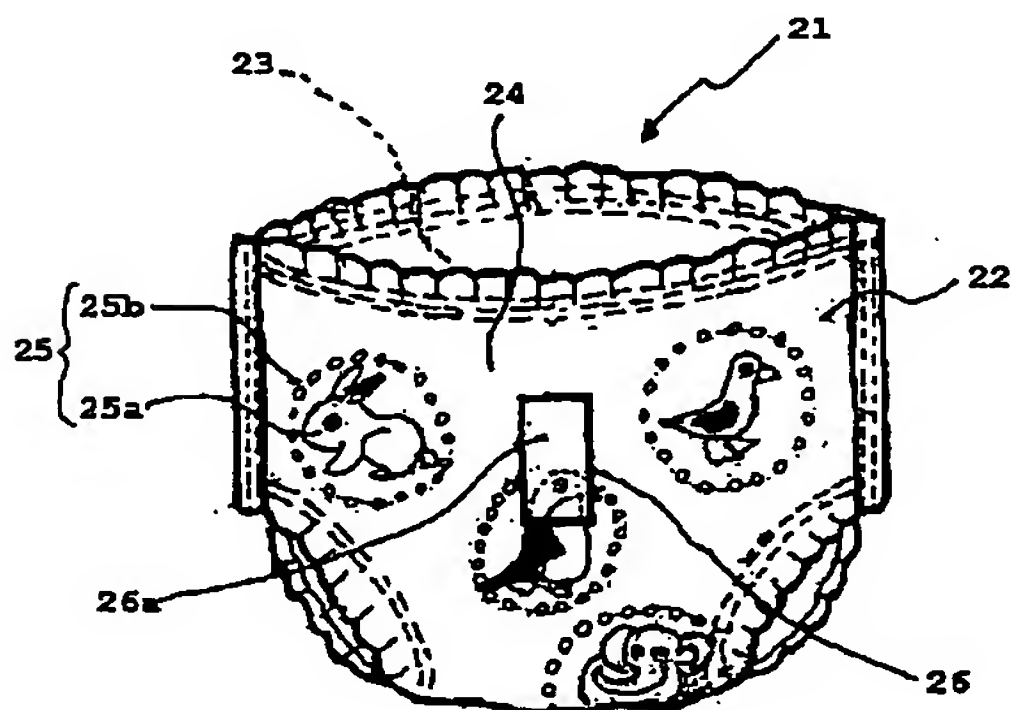
【図11】



【図12】



【図13】



フロントページの続き

(51) Int. Cl.<sup>7</sup>

A 6 1 F 13/551

13/56

識別記号

F I

テマート (参考)